

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p><b>1 コロナ禍における子育て支援策について (30分)</b></p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響は、我々の日常生活に大きな変化をもたらしました。このことは、子育て世帯についても例外ではありません。</p> <p>具体的には、長引く外出制限に伴う在宅時間の増加により、児童虐待の深刻化が懸念されています。また、経済の停滞により著しく影響を受ける世帯も多いものと思われます。妊産婦については日常生活等が制約され、自身のみならず胎児・新生児の健康等について、強い不安を抱えて生活をしている状況であると考えられます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける子育て世代のために、以下質問します。</p> <p>(1) 児童虐待の対応件数は。  (2) 防止策は。  (3) ひとり親家庭等への支援は。  (4) 妊産婦への対応は。  (5) 安心して子どもを遊ばせることのできる場所の確保は。</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>
<p><b>2 起立性調節障害の正しい理解に向けて (15分)</b></p> <p>小学生の頃から発症する「起立性調節障害」(OD)は、自律神経の調節不全により立ちくらみや倦怠感を生じるもので、朝起きられないなどの症状がでることが知られています。自分の意思ではコントロールできない身体の病気にもかかわらず「怠けている」と誤解されがちで、不登校の3割から4割がこの病気によるものといわれています。また、近年の研究によって、重症では日常生活が著しく損なわれ、長期に及ぶ不登校状態やひきこもりを起こし、学校生活やその後の社会復帰に大きな支障となることが明らかになっています。</p> <p>学校や家庭に理解を促し、子どもが学ぶ機会を確保するため、以下質問します。</p> <p>(1) 起立性調節障害の疑いのある児童・生徒への対応は。</p>	<p>教育委員会教育長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>(2) 周知は。 (3) 学ぶ機会の確保は。</p> <p><b>3 空き家対策の推進について</b> (15分)</p> <p>近年、少子高齢化や人口減少等の影響により空き家が増加しており、鶴ヶ島においても同様です。管理不全の空き家は、老朽化による倒壊の危険性や、治安・衛生上の観点から周囲に悪影響を与える可能性があります。一方、市では、空き家に関する実態調査を平成28年度に実施し、その後「鶴ヶ島市空家等対策計画」を策定し、取組を進めています。市が行っている対策について、以下質問します。</p> <p>(1) 空き家に関する相談件数は。 (2) 空き家発生の抑止は。 (3) 利活用は。</p>	市長